

花王工場
見学プログラム
**実施校
募集!**

和歌山工場のご案内

所在地 和歌山県和歌山市湊1334

・JR「和歌山」駅より車で約20分
・南海本線「和歌山市」駅より車で約10分

和歌山工場見学

工場構内と生産ライン など

花王エコラボミュージアム見学

地球環境と花王のエコ技術の情報発信ミュージアム
展示ゾーンとエコ家事ラボ(体験プログラム)



和歌山工場+花王エコラボミュージアムに来場される先生方へのお願い

見学のための準備について

見学にお越しの際は、事前に送付いたします児童用の「見学ブック」を必ずご持参ください。
※事前授業(45分)の実施をおすすめします。

アンケートにご協力をお願いいたします

よりよい見学にしていきたいため、先生用のアンケート(A4サイズ1枚)へのご記入をお願いしております。

お申し込みから工場見学までの流れ ※見学可能人数はお電話でご相談ください。

- 1 お申し込み** 下記のお問い合わせ先まで添付のFAX用紙にてお申し込みください。教材提供に必要な情報をお知らせいただけます。
- 2 見学日確定のお知らせと見学者名簿の送付** 見学日確定の連絡を差し上げます。また、見学者名簿を同時に送付いたしますので、ご記入のうえ、FAXにてご返送ください。FAXにて見学確定日をお知らせします。
- 3 教材送付** 工場より学校へ教材を送付いたします。教材は、事前授業日の2週間前までにお届けいたします。教材が到着しましたら、数量をご確認のうえ、同封の教材受領書をFAXにてご返送ください。
- 4 授業実施** ご担当教員による授業実施
工場見学での学習をより効果的に行うために、学校での事前授業の実施をおすすめします。
- 5 和歌山工場見学+花王エコラボミュージアム見学**

お問い合わせ先 花王株式会社 和歌山工場 地区サービスセンター

TEL:073-426-1285/FAX:073-426-8408

(受付時間 平日9:00~16:30)

小学校3年生・5年生の**社会科単元**に連動

花王工場見学プログラム のご案内

和歌山工場+花王エコラボミュージアム



生活に身近な
製品の生産ライン
を見学!

環境に配慮した
モノづくりの工夫を
見学・体験!



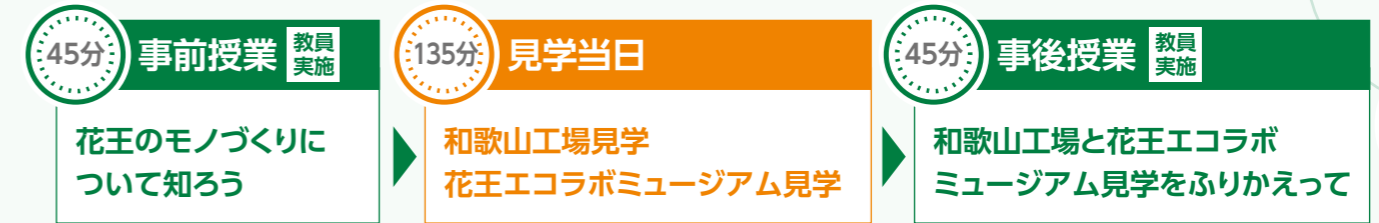
発行:花王株式会社
花王エコラボミュージアム
2019年3月発行

花王株式会社

小学校3年生・5年生の社会科単元に連動した工場見学と環境に配慮した花王のモノづくりの工夫と技術

を展示した花王エコラボミュージアムを、“同時に体験できる”プログラム

プログラムの流れ



花王工場見学プログラムのねらい

和歌山工場と花王エコラボミュージアムを、3年生は2つ、5年生は3つの視点で見学。

特長 1 3年生・5年生各学年の社会科単元の学習のねらいにあった見学プログラムを学年別にご用意

3年生	5年生
社会科単元 「地域に見られる生産や販売の仕事」	社会科単元 「我が国の工業生産」

特長 2 モノづくりへの工夫や環境学習への興味や理解を深めるため、和歌山工場、花王エコラボミュージアムの見学や体験を対象学年ごとに異なる視点で実施

3年生	工場ではたらく人びと	モノづくり	環境	
5年生	工業生産における工夫	品質	使いやすさ	環境

和歌山工場	+	花王エコラボミュージアム
●生産ライン見学 ●工場で働く人の努力や工夫		●モノづくりやくらしと環境とのかかわりを知る ●楽しい実験や体験活動

特長 3 当日の学習をより深めるために事前・事後学習プログラムと教材を無償で提供

限られた見学時間を有効な学習の場としてご活用いただくために、事前・事後学習プログラムの実施をおすすめしています。授業ですぐに使える指導案や映像教材をぜひご活用ください。

- 児童用見学ブック**
工場見学のしおりとしても使える記入式ワークブック
- ティーチーズガイド**
授業ですぐにご活用いただける指導案を掲載
- DVD・スライド教材**
花王のモノづくりの工夫を事前・事後に学習できるスライド教材や映像教材



見学当日プログラムの概要

- 対象 ▶ 小学校3年生・小学校5年生 ※他学年の見学も可能です。お問い合わせください。
- 所要時間 ▶ 和歌山工場見学+花王エコラボミュージアム見学(135分) ※ご相談可能です。お問い合わせください。
- 見学時間 ▶ 午前の部 9:00~12:00の間 / 午後の部 13:00~16:00の間
- 見学可能人数 ▶ 80人 ※見学可能人数は別途ご相談ください。
- 見学可能時期 ▶ 通年



3年生
企業で働く人たちの工夫や努力が自分たちの生活を支えていることを知り、社会との結びつきへの興味関心を高める。

- モノづくりの視点**
・身近な製品ができるまでの工程を知る
・よきモノづくりのために、企業が努力や工夫を重ねていることを知る

- 環境の視点**
・企業がモノづくりにおいて、環境への配慮を行っていることを理解する
・自分たちの毎日の生活が、環境問題に結びついていることに気づく



5年生
企業で働く人たちの工夫や努力が社会課題の解決につながっていることを知り、製品をつくる人、使う人それぞれの立場でできることがあることに気づかせる。

- 品質の視点**
・企業はよきモノづくりのために、製品だけでなく生産の工程でもさまざまな工夫を行っていることを知る
- 使いやすさの視点**
・だれもが使いやすく、使い続けることができるモノづくりを行っていることを知る
- 環境の視点**
・モノづくりのために企業が環境への配慮を行っていることを知る
・製品を使う人にも環境への配慮をしてもらえるような工夫をしていることを知る

